

豆類振興会から給食食材を寄贈

JA きたみらい豆類振興会訓子府地区（石川修会長）から給食食材として、とら豆と小豆 10 kg ずつ、紫花豆と白花生豆 5 kg ずつが 1 月 18 日に寄贈されました。

石川会長は「豆には栄養があるので、子どもの成長にかかせない。ぜひ食べてもらいたい」と話していました。

食材は給食センターに寄贈され、こども園・各小中学校・高校の給食に使われます。



左から石川さん、小沢さん、谷さん

積み重ねてきた成果を発表

4H クラブ全国大会出場へ



左：南さん、右：三浦さん

平成 29 年度北海道青年農業者会議が 1 月 18 日・19 日に札幌市で行われ、オホーツク管内大会で最優秀賞を受賞した訓子府町 4H クラブ（南雅之会長）が出場しました。

この会議は、日ごろの実践活動で身につけた農業技術や経営改善の知識、農村生活、農村活性化などの情報交換を行い、農業経営者として必要な資質の習得をめざすとともに、新しい農業および農村づくりを目的に行われています。

会議で 4H クラブは、プロジェクト発表の「地域活動部門」に出場し、4 年間積み重ねて研究を続けてきた「土壌凍結」について発表。最優秀賞を獲得し、全国大会への切符を手に入れました。

全国大会は、3 月 8 日・9 日に東京都で行われます。

歳末たすけあい運動に約 58 万円の募金

昨年 12 月 1 日から実施していました「歳末たすけあい運動」に、町民の皆さまから心温まる多くの募金が寄せられ、その総額は 57 万 6,292 円になりました。

お寄せいただきました募金は、町内の小中学校に児童・生徒が通うひとり親世帯や 75 歳以上の単身世帯、くねっぶ静寿園、グループホームはるるなど約 134 件に「まごころプレゼント」としてその全額をお贈りしました。

町民の皆さまの、心温まるご協力に感謝申し上げます。

町社会福祉協議会 (☎ 47-3536 総合福祉センター内)

災害で被災された皆様に支援をお願いします

平成 29 年 12 月末現在

福岡県大雨災害義援金が平成 30 年 3 月 30 日まで延長になりました

- ◇東日本大震災義援金総額 251 万 3,910 円 (平成 30 年 3 月末まで受け付け)
 - ◇平成 28 年熊本地震義援金 13 万 8,580 円 (平成 31 年 3 月 31 日まで受け付け)
 - ◇福岡県大雨災害義援金 1 万円 (平成 30 年 3 月 30 日まで受け付け)
- 町民の皆さまの変わらぬ支援をお願いいたします

「ゆめゆめ館」に遊びに行こう

児童センター「ゆめゆめ館」利用者登録を受け付け

開設期間は、4 月から翌年 3 月までの通年開設で、休館日として日曜・祝日と年末年始（12 月 30 日～1 月 4 日）を設けています。

利用条件などは、次のとおりです。

■自由来館

○保育料 無料

○利用時間

・平日 放課後～16 時 30 分

・土曜および学校休業日 10 時～16 時 30 分

○利用対象

原則として小学校 1 年生から 6 年生まで

○その他 自由来館児童は、原則として一度帰宅し、カバンを置いてからの利用ですが、申請により、直接利用することもできます。

○提出書類 自由来館児童連絡先届

※直接利用を希望する方は、直接利用申込書



■児童クラブ

○利用時間

・平日 放課後～18 時 30 分

・土曜および学校休業日 8 時～18 時 30 分

○対象 小学校 1 年生から 6 年生までの次のいずれかの条件に該当する児童

・条件

1. 両親がいない児童
2. 父親または母親がいない児童
3. 両親が家庭外で働いている児童
4. その他の理由により、家庭で保護者の保護が困難な児童

○保育料 一人につき月額 2,400 円 (市町村民税の課税状況に応じて減免があります)

○定員 70 人

○提出書類

・児童クラブ入会申込書

・就業証明書 (保護者が就労している場合)

※きょうだいがこども園の入園申し込み時にすでに提出している場合は不要

■提出先 訓子府町児童センター

■提出期限 2 月 28 日 (休)

※申し込みに必要な書類は、児童センター・認定こども園・役場教育委員会管理課に置いてあります。

■問合せ 子ども未来課 (☎ 47-2367) 児童センター (☎ 57-1663)

高知県物産展 津野町コーナーにぎわう

ミス高知にも参加

高知県の観光と物産展が、1 月 10 日から 15 日まで北見市で開かれました。姉妹町の高知県・津野町からも多数の特産品が販売され、たくさんの来場者でにぎわいました。

「姉妹都市コーナー」で津野町産のショウガやサツマイモ、サトイモ、煎茶、高知県の地鶏「土佐ジロー」の卵などが販売されたほか、津野町産オリジナルスイーツの「満天の星大福」や「きなこよもぎ大福」、「ほうじ茶生チョコレート」なども販売されました。

また、この物産展に参加した「ミス高知」の妹尾佳奈さんと土佐おもてなし海援隊「武市半平太」さんらが、1 月 9 日に本町を訪れ、「高知県ならではの味覚を楽しんでほしい」と話していました。

